

平成 29 年度 2 学期学校評価(保護者)

※ 4段階評価 (4 ; よくあてはまる 3 ; ややあてはまる 2 ; あまりあてはまらない 1 ; まったくあてはまらない)
(回答人数 22 名 H29. 12. 22)

	評価項目	4	3	2	1	評定平均
①	子どもたちは学校に行くことが楽しそうである。	14	6	2		3.54
②	学校は保護者・地域の願いに応えている。	14	8			3.63
③	学校だより・学級通信等は、年間を通して、学校での子どもたちの様子を分かりやすく伝えている。	21	1			3.95
④	学校は家庭への連絡や意思疎通を積極的に、きめ細かく行っている。	13	9			3.59
⑤	学習内容や進度等を学級PTAや学級通信などによってよく知ることができる。	20	2			3.91
⑥	先生方は、子どもの能力や努力を適切・公平に評価している。	20	2			3.91
⑦	先生方は、子どものことについての相談に適切に対応している。	18	3	1		3.04
⑧	先生方は、子どもの間違った行動には厳しく指導している。	14	7	1		3.59
⑨	子どもは授業が楽しくわかりやすいと言っている。	8	13		1	3.27
⑩	子どもの心身の健康について、担任や養護教諭に気軽に相談できる。	19	3			3.86

～自由記述欄～気づかれたことを何でもご自由にお書きください。

- ・ 先生方のしっかりとした心づかいで子ども、保護者と向き合っていていただき、安心して、毎日、登校を楽しみに送り出しています。これからもよろしくお願いします。
- ・ 担任以外の先生も、子どもに思いやりをもって指導してくださり、とても感謝しています。もちろん、担任の先生方にも子どものことをいろいろ情報交換していただき、とても感謝しています。いつもありがとうございます。
- ・ 子どもたちが主役で、子どもたちが自ら考え進めていく(行事、始業式や辞任式など)ということとを大事に考えてくだされば、子どもたちは、もっと学校が好きになるかもしれません。

(考察)

- すべての評価項目で評定平均が 3.0 を上回っている。
- 学校だより・学級通信等で年間を通した学校での子どもたちの様子が保護者によく伝わっていることが分かる。(評定平均 3.8)
- 授業改善をさらに進め、個に応じた指導の充実を図っていく必要がある。
- 日頃から子どもとのコミュニケーションや教育相談の充実を図る必要がある。

